

令和7年度 施設見学会 実施報告書

1. 概要

(一社)全国上下水道コンサルタント協会(以下、「水コン協」と記載)関西支部では、令和7年度施設見学会を実施しました。

本見学会では、日本下水道事業団様にご協力頂き、大津市水再生センターの合流改善水処理施設と水処理施設再構築工事現場の見学を行いました。現在稼働中の合流改善水処理施設について、建設当時の工事担当者の方から配管室や高速凝集沈殿設備等の現有設備について建設当初の苦労話を交えつつ説明をいただきました。また、水処理施設再構築工事現場では、DB方式により現在建設が進められている水処理施設躯体の配置状況や工事状況について、工事担当者の方から説明いただきました。狭隘な現場条件における合流改善施設と水処理施設の配置計画と施工計画に関して説明いただき、さらには躯体構築の足場内の状況も見学することができました。

また、施設見学後には、日本下水道事業団職員様と合同で意見交換会を開催し、現場担当者の方を交えた意見交換および質疑応答を交えて、技術的な理解を深めました。

2. 施設見学会スケジュール

- I. 日 時 令和7年9月17日(水) 14:00~16:30
- II. 施設見学会 大津市水再生センター
 合流改善水処理施設、水処理施設再構築工事現場
- III. 意見交換会 大津市水再生センター 会議室

3. 参加者とアンケート調査結果

参加者は、協会員30名と主催者6名の計36名となりました。

アンケート調査では、施設見学会において「大変有意義」が約6割、「ある程度有意義」が約3割、また、意見交換会でも「大変有意義」が約6割、「ある程度有意義」が約2割となっており、ともに高い評価を頂くことができました。

有意義と感じた理由としては、「建設中の現場を見学でき、施工工夫や施設構造を実際に確認できた」、「事前勉強会により理解が深まった」、「再構築設計や水処理施設の知見が得られ、今後の業務に活かせる」、「設計と施工の違いや景観法対応など実務に役立つ情報が得られた」、「初めて見る施工工程や設備配置に触れ、スケール感を体感できた」、「他社の意見やJVの話を聞き視野が広がった」といった御意見を頂きました。一方、施設見学会全般に対して「時間が短く感じた」、「特定設備が見られなかった」などといったご指摘を頂き、反省点もありました。こうしたご意見・要望等は、今後の施設見学会に活かしていきたいと思います。

また、今後の施設見学希望として、「シールド・推進工事現場」や、下水処理場の場合でも「設備更新工事中の現場」や、「狭小地や景観法への対応が必要な制約条件のある現場」など多種多様な御意見を頂きました。参加者の専門職種によって見学希望がばらつく傾向があるものの、要望を網羅するような見学先を検討したいと思います。

4. 最後に

水コン協関西支部では、コロナ禍で休止していた施設見学会を令和4年度より再開いたしました。

施設見学会では、可能な限り協会員の皆様方の要望を踏まえたイベントとして実施するよう心がけています。今後とも技術研鑽の一環として、水コン協の施設見学会を継続して企画してまいりますので、関係者の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

合流改善水处理施設



水処理施設再構築工事現場



意見交換会状況

